

うみの子保育園 開所しました！

平成19年度
うみの子保育園

2007
平成19年

平成19年度 施政方針



個性を生かした 住みよい町づくりを

町長 金澤満春

私は、町長に就任して以来、住民が「のびのび・生き生き・悠悠」と暮らせる町を実現するため住民の皆さんとの対話を大事にし、住民一人一人が町づくりの主役であることを認識し、私たちの町大間を築くことを目標に取り組んで参りました。3年目となる今年は、さらなる地域力向上に努めてまいります。

そしてまた、私たちの町は長い歴史が育んできた独自の文化を守りながら、国土や自然環境の保全、食料の供給等、国民生活にとって重要な役割を担い続けてきたこと、さらに、エネルギー資源の乏しい我が国にあって世界初のフルモックスの原子力発電所を誘致し、国のエネルギー政策に大きく寄与するとともに地球環境の改善に貢献する町であることに誇りを持ち、次世代につなげる生活基盤づくりを住民との協働で進めてまいります。

さて、国の三位一体改革の下、国から地方へ3兆円

の税源移譲が実現し、地方の権限が拡大されたかに思われるが、まだまだ国の関与が強く残され、国と地方の仕組みや体制は依然として変わっていない状況にあります。

そのような中にあって、国民がゆとりと豊かさを実感し、安心して暮らすことのできる社会を実現することの緊要性に鑑み、地方分権改革の推進について、基本理念並びに国及び地方公共団体の責務を明らかにするとともに、地方分権改革の推進に関する施策の基本となる事項を定め、並びに必要な体制を整備することにより、地方分権改革を総合的かつ計画的に推進することを目的とする、地方分権改革推進法が公布されました。

このことにより、地方公共団体は、自らの判断と責任において行政運営を行い、個性豊かで活力に満ちた地域社会の実現を図るため、地方分権社会に向け政策

形成能力が求められることとなり、私はもとより職員の意識向上が肝要であると考えます。今後は、研修機会等の拡大を図り、眞の地方分権を実現するため研鑽を積んでまいります。

平成19年は多くの町民が待ち望んでいた大間原子力発電所の本格工事着手の年であります。平成18年8月の予定が国の新たな耐震指針の適用を受けることとなり、現在原子力保安院で審査が進められております。事業者である電源開発株式会社は、今年3月の着手を目指し計画を進めているところですが、審査の進捗状況を勘案すれば計画の遅れが懸念されるところであります。私といたしましては、このことにより、地域経済や現在進めている大間小学校改築事業等に影響を及ぼすことの無いよう努めてまいります。

次に今年度から取り組む新たな施策について触れてみたいと思います。

最初に、大間町地域子育て支援センターの設置についてであります。

子どもは何時の時代にあっても、かけがえの無いものであり、少子化を迎えた今、次代を担う子どもたちを家庭はもとより、地域が一つになつて育んでいかなければなりません。このことを旨として、現在建設中の保育所内に子育て支援センターを設置し、子育てに関する相談や子育てサークル等の育成及び支援を行い、町民が安心して子育てできる環境づくりに取り組みます。

次に学校教育についてであります。現在建設中の大間小学校は新年度から新校舎で授業が開始されること

となります。小学校は学級担任が全教科を受け持つかたちが普通でありますが、今年度は一部教科について教科担任を町独自の試みとして配置し基礎学力の向上を図りたいと考えています。

次に地域包括支援センターについてであります。高齢化社会が進む中にあって、今まで町づくりに努力して頂いた高齢の皆さんのが、介護が必要な状態にならないよう、地域で暮らす高齢の皆さんを介護、福祉、健康、医療など様々な面から総合的に支え、いつまでも健やかに住み慣れた地域で生活していくよう地域包括支援センター業務を大間町社会福祉協議会に委託し、4月1日から、くろまつで業務を行うこととなります。高齢の皆さんやその家族の方等介護に関する悩みなどの相談に対応してまいりますので、活用して頂きたいと思います。

以上が今年度新たな施策の主なるものであります。また、私が町長就任以来申し上げてきた「のびのび・生き生き・悠悠」の町づくりの基本方針は今後も継続し推進してまいりますし、社会基盤の整備につきましては、整備計画に基づき進めてまいりたいと存じます。最後になりますが、議会と力を合わせ、地域の個性を最大限に生かしながら独自の施策を展開し、住民一人一人がこの街に住んで良かつたと実感でくる町を実現するため邁進してまいりますので一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げまして施政方針といたします。

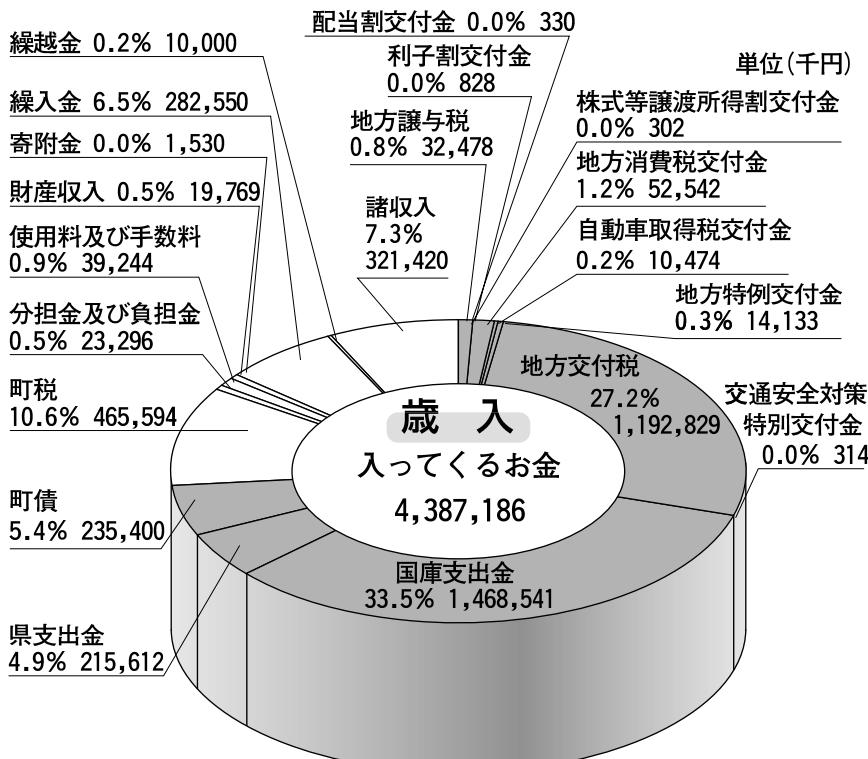
今年度の当初予算額

町の台所事情

43億8,718万6千円

前年度比 3億5,928万円の減 (7.6%減)

平成19年度
当初予算

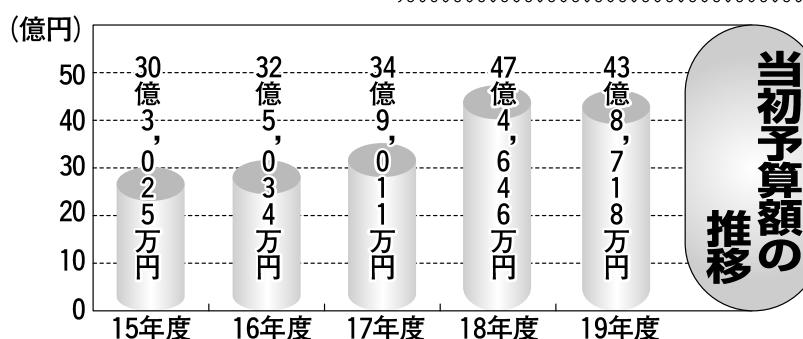


厳しい財政状況の中、
予算の効率的運用を徹底

昨年度当初予算比で3億5,928万円の減
(7.6%減)となつた今年度の当初予算ではあります。ですが、その執行にあたつては事務事業の見直しを行い、効率的運用を図ることを基本とした今年度の予算編成が行われ、平成19年の第1回大間町議会定例会(3月議会)において、一般会計及び特別会計予算などの議案が可決されましたので、その主なものについてお知らせいたします。

□ **自主財源**
(町独自での徴収や収納)

■ **依存財源**
(国や県から交付されるお金)



老人保健特別会計予算

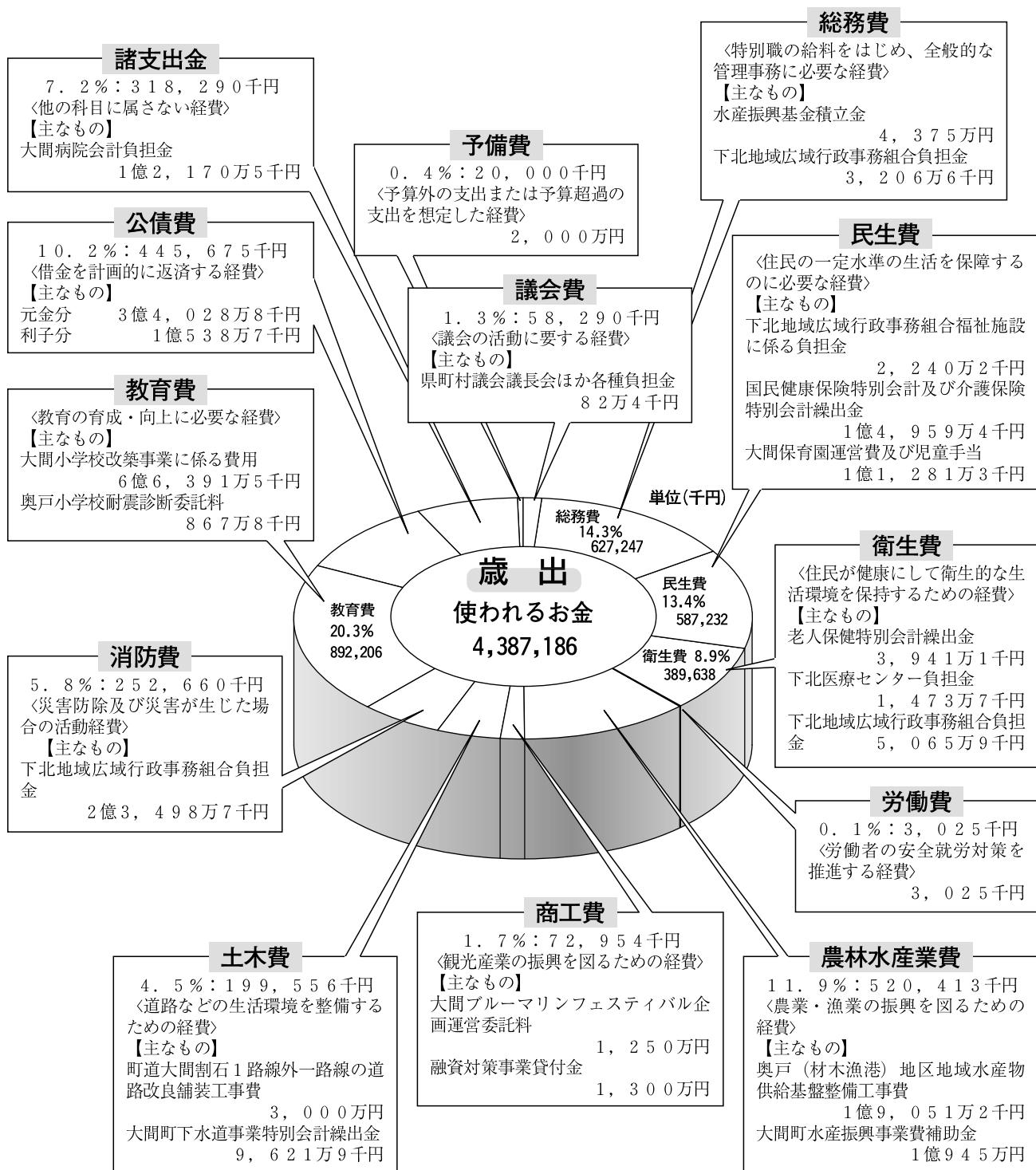
海峡保養センター事業等特別会計予算

国民健康保険特別会計予算

4億7,504万4千円 (0.9%増)
歳入の主なものは支払基金交付金2億3,857万2千円。歳出の主なものは医療給付費4億6,239万8千円。

1億5,318万1千円 (1.3%増)
歳入の主なものは海峡保養センター事業収入の1億1,711万2千円。歳出の主なものは光熱水費等需用費、管理組合業務等委託料合わせて1億4,348万8千円。

9億3,615万6千円 (12.1%増)
歳入の主なものは医療給付費と介護納付金を合わせて3億4,059万円。歳出の主なものは保険給付費の5億6,388万9千円。



水道事業会計予算

収益的収入及び支出
収入 1億5,171万2千円
支出 1億4,857万円
資本的収入及び支出
収入 3,183万7千円
支出 8,299万5千円
(不足分は内部留保資金で補填)

下水道事業特別会計予算

1億9,654万9千円 (12.2%増)
歳入の主なものは、国庫支出金4,500万円、町債の下水道事業債4,400万円。歳出の主なものは工事請負費で大間管渠工事等9,262万9千円。

介護保険特別会計予算

3億6,534万3千円 (5.2%増)
歳入の主なものは、介護保険料5,008万7千円。歳出の主なものは保険給付費3億2,885万5千円。



大間高校

④趣味・ドライブ、キャンプ・特技・家庭菜園（野）
①三上 隆裕
②教頭
③木造高校



①矢越 弓弦
②事務

④趣味・釣り、スノーボード・特技・剣道、水泳

生に一度の中学校生活！であることを胸に留め、頑張りたいと思います。よろしくお願ひします。



①古川真美子
②国語
③七戸高校

④茶道
⑤下北へ赴任するのは2度目となります。いろいろ慣れないことが多いと思っています。

③八戸中央高校
④パソコンの組立、写真
⑤生徒にパソコンの組立を教える。

①松館 輝正
②情報処理、情報A・C
簿記、ビジネス基礎

菜作り

⑤「成せばなる 成さねばならぬ 何ごとも成らぬは人の成さぬなりけり」初めての下北ですが、頑張ります。



①出町 和子
②家庭科
③五戸高校

④旅行
⑤生徒と一緒に頑張りたいと思っています。よろしくお願いします。

③斎藤 信一
④渓流釣り、バイクツーリング
⑤「義を重んじ爽快に生きる」精一杯頑張りますのでよろしくお願いします。

④釣り
⑤大好きな海の近くで生活できるので、とても幸せです。早く子どもたちと仲良くなつて楽しく学校生活を送りたいと思っています。よろしくお願ひします。

①佐藤 貴子
②養護教諭
③弘前第一養護学校

いますが、何でも挑戦していきますのでよろしくお願いします。



①佐藤 光亮
②内科医長

④温泉
⑤最近はお菓子作りにはまっています。スキル、

新任医師の紹介 [敬称略]

★紹介内容
①氏名
②担当（役職）
③趣味・特技
④今後の抱負

よろしく
お願ひします



します。

①岩間 正浩
②内科医長

④食べる」と
③地域住民のため、一生懸命頑張ります。



①丸山たかこ
②理科

④バスケットボール
⑤わからないことばかりですが、一生懸命頑張ります。

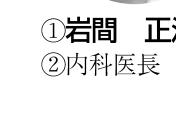
①細田 瑛介
②社会
③深浦高校

⑤初心忘れるべからず



①笹原京四郎
②保健体育
③県立盲学校

の生活は初めてです。地域にも溶け込めるよう一生懸命頑張ります。



大間病院

④食べる」と
③地域住民のため、一生懸命頑張ります。

平成15年以来 4年振りに弁天島本殿へ



海上安全と大漁を祈願する弁天神社例祭が4月3日（火）弁天島の弁天神社本殿で行われました。

大間稻荷神社での祈祷開始時は、島に渡れるかどうか難しい天候でしたが、祈祷が進むにつれて波が收まり、4年振りの弁天神社本殿での例祭となりました。

弁天島では、町の鳥でもあるカモメが歓迎する中、関係者らは祈祷、玉串奉奠を行い、神樂舞いを奉納し

ました。

その後は、弁天神社敬神婦人会の方々による、ご馳走が振る舞われ、酒を酌み交わしながら、久しぶりに本殿参拝ができた喜びを語り合いました。



▲弁天様も喜ぶ、本殿前での神樂舞い。

大間地域婦人会（会長 新相郁子）が、各家庭に雑きんやタオルの提供をお願いしたところ、約1、60枚が集まり、3月6日（火）大間地区の学校や特別養護老人ホーム「くろま

つ」に寄贈しました。婦人会では、「地域の皆さんとの協力で、今年もたくさんの雑きんやタオルを集めることができました」と大変感謝していました。



▶金澤町長に激励される小川君
(写真中央)

今回、更なる修練を積むために、これまで夏休みの間など、お母さんの故郷である東通村へ帰省した際、練習しに来ていた誠心館道場に1年間下宿し、大間小に通うことになりました。大内館長は、「本人もさらには強くなるう」という気持ちを持つていて」と今後に期待していました。

年)が町長室を訪れました。小川君は、愛知県豊田市出身で、小学2年生の頃から豊田市の柔道大会などで優勝し、昨年も愛知県武道館少年柔道大会などで優勝している将来有望な柔道選手です。

愛知から柔道留学

年)が町長室を訪れました。

小川君は、愛知県豊田市出身で、小学2年生の頃から豊田市の柔道大会などで優勝し、昨年も愛知県武道館少年柔道大会などで優勝している将来有望な柔道選

手です。

いつもピカピカ きれい好きなみんなへ

うみの子保育園で入園式



▲ぼくの名前、きちんと書いてあるかな。



▲新しい教室で、静かに話を聞く年長組の園児たち。

入学、入園の季節を迎え、下手浜、奥戸保育所が統合してできた「うみの子保育園」でも、4月2日（月）入園式が執り行われました。

式では、竹内園長が、「職員一同、事故や怪我の無い健康な子」の保育目標に向けて保育に取り組んでいきたい。園児の皆さんには、早く保育所に慣れ、友だちをいっぱい作つて、元気に遊んでください。と挨拶。

続けて金澤町長が、「友だちを大切にして、遊んだり、学んだり、楽しい保育園生

活を送ってください。」とお祝いのことばを述べました。

その後、職員紹介、園児紹介となり、園児たちは名前を呼ばれると、元気よく「ハイ！」と手をあげてい

ました。
最後に大きな声で歌をうたい入園式は終了。

「うみの子保育園」の初めての1年がスタートしました。

今回は、青森県教育委員会委員の島康子氏を講師に招き、「ふるさとで、ぎらぎらと生きる」と題して、平成10年に大間町に戻つて以来、「まちおこしがりら集団（あおぞら組）」や「大間懇談会（大間女性会）」「電源地域女性懇談会（やるどめ）の会」の組員・会員

町女性団体連絡協議会（会長 新相郁子）が平成18年度講演会を開催しました。

3月17日（土）、海峡保養センターにおいて、大間町女性団体連絡協議会（会長 新相郁子）が平成18年度講演会を開催しました。

忙しい中、63名もの参加がありました。



▶新たに乳児保育児3名も、うみの子保育園に入園。



▶ぎらぎら生きている!島さんのエネルギーが、参加した皆さん的心に注入されました。



として活動してきたことを講演していただきました。

島さんは、マグロ一筋Tシャツから広がった交流の話、昨年の浅草での大間マグロPRや大間小旧校舎の思い出を大間小6年生の有志とまとめしたことなど、たくさん語ってくれました。

参加者は講演を聞き、「これを見たら面白いかも?」と思いついたことを実行してみることで、いくらでも「面白さ」に満ちた生活を送れるということを学ぶことができました。

講演会で面白がる心を学ぶ

9

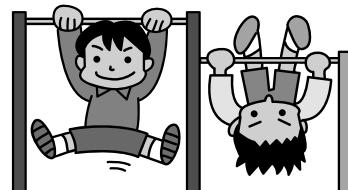
放課後子どもプラン推進のために、放課後子ども教室の安全管理員(指導員)を募集しています。

放課後子どもプランとは

子どもを巡る痛ましい事故や連れ去りなどが後を絶たない現状の中、子どもたちの安全・安心な活動拠点づくりや地域の大人が見守る体制づくりが求められています。

そこで、国は文部科学省が創設する「放課後子ども教室推進事業」と厚生労働省の実施している「放課後児童健全育成事業」と合わせて、子どもたちの健全育成、次世代対策や子育て支援の一環として、すべての児童に対する放課後子どもプランを実施します。

この放課後子どもプランを推進するために、放課後や週末などの一定時間に学校や地域の施設を拠点に、子どもたちにスポーツや文化活動の他さまざまな体験してもらう「子ども教室」の安全管理員(指導員)を募集します。子どもたちも楽しみにしておりるので、気軽に問い合わせください。



桜まつりを楽しみながら、ニュースポーツを体験してみませんか？

(スポレクあおもり2007協賛事業)

5月20日（日）開催予定の内山公園桜まつりの際、内山公園スポーツ広場で、ニュースポーツ（ターゲットバードゴルフ、フライングディスク）の体験教室を開催します。用具は、事務局で用意いたしますので、ぜひご参加ください。

※雨天の際は、海峡保養センター内休憩室において、フライングディスク、ファインボールのみ実施します。



・詳しいお問い合わせは、いずれも大間町教育委員会社会教育課（TEL37-2103）までご連絡ください。

目標を持つ!
そして実現する
ための努力を!!

大間町学力向上研究会
奥戸小 教頭 菊池治夫

松坂大輔選手がアメリカの大リーグで先発初登板、
10三振を奪う快投で勝利投手となつた。日本人として、
大変誇らしいことである。松坂選手は小学生の頃、
将来の夢を次のように語っている。『ぼくは甲子園に
出で、プロのドラフトを1位で受け、100億円プロ
レーヤーになる。』と。つまり彼は、甲子園に出る夢
も、プロのドラフト1位指名を受ける夢も、100億
円プレーヤーになるといふことになる。なんとすば
らしいことか。目標のある人は強い。決して松坂選手のような大きな夢でなくても良い。勉強でも、スポーツでも、自分の将来の夢でも、まず自分なりの目標を定めることで成感もないし、当然実りもある。目指すものがない漫然とした活動は充実感や達成感を期待したい。

ない。これは、毎日学校と家を単に往復するだけの生活も同じだとと思う。「今日は△△のことをしっかりと覚えよう。」「今日は○○がわかつた。」というように、学校にも目標を持つて通えるよう指導していきたいと思っている。

目標が決まつたら、その実現に向けて努力すること。それがなければ目標は單なる夢に終わってしまう。努力の継続が成功への大きな要素になる。松坂選手も、特に横浜高校時代に人並み外れた努力と厳しい鍛錬をしてきたから今日の栄光がある。

本校の今年度の始業式で、校長が式辞の中で「夢を持ち、自分を高める奥戸の子」ということを子どもたちに話したが、ぜひ、このことをしつかりと受け止め、今から、どんなに小さくとも自分なりにがんばることを決めて、それに向けた努力をしてほしいものである。

大間町から第二、第三の松坂選手や泉選手が出現することを期待したい。

いきいき学校通信

威風堂々 『感動！嚴肅！』

卒業証書授与式

奥戸小学校

の児童の態度に感動され、
町長が思わず涙ぐむ場面も
ありました。

3月20日、平成18年度第120回卒業証書授与式が挙行されました。



「あつ」という間に過ぎ去った6年間、初めて行われた小中合同運動会。野外での2泊3日宿泊体験学習。最後の学芸会。何度も何度も練習した「ユタと不思議な仲間たち」。毎日厳しい練習を続け、ついに勝ち取った「はまなす駅伝」初優勝。奥戸小学校で過ごし

た思い出の日々、忘れません。』卒業生が小学校生活を振り返って思い出を語ると、『行事の準備や後片付けも6年生が責任をもつてがんばってくれました。委員会やクラブ活動でも中、小となつてリードしてくれた6年生。優しく頼もしかつた先輩方。今までありがとうございました。』と在校生が感謝の気持ちを呼びかけ、最後に声高らかに全校児童で校歌を齊唱して、厳肅で感動に満ちあふれた時間が過ぎていきました。



『ひかひかの14人 入学式』

4月9日、平成19年度入
字式が行われました。

今年の入学生は男子8人、女子6人の合計14人です。

入場してくる堂々とした、晴れやかな姿が、緊張

の中にも明るい雰囲気を醸し出していました。

一人ずつ名前を呼ばれる
と、右手を挙げ「はい」と
大きな返事をして立ち上
がっていました。

交長代辯では、「①」「二

「学校はとても楽しいところだよ。」「わからないことは僕たち・私たちに何でも聞いてね」という歓迎の言葉をもらい、2年生以上全員の歓迎の合唱『うたよありがとう』が歌われました。その後で、自分たちで元気に『1年生になつたら』を歌いました。

入場や退場の際の行進、お話を聞く態度、返事の仕方などとても立派でした。



一人一人胸を張り、大きく腕を振って入場してくる威風堂々の姿。卒業証書を受け取る一つ一つの仕草は6年間の確かな成長の跡を証明する卒業生として自信に満ちあふれています。

来賓を代表して金澤満春
大間町長からご祝辞を頂戴
しましたが、卒業生はもち
ろん在校生とりわけ低学年

うございました。』と在校生が感謝の気持ちを呼びかけ、最後に声高らかに全校児童で校歌を齊唱して、厳肃で感動に満ちあふれた時間が過ぎていきました。

また、増山PTA会長から
はそれに加えて「元気に
あいさつできる1年生に
なつてください。」といふ
激励のことばをいただきました。

2年生のお兄さん、お姉さんから、「僕たち・私は1年生の来るのをとても楽しみにしていたよ。」

+ 病院だより No.111

今月の担当医
内科医長 佐藤 光亮

大間町の皆さん、はじめまして。4月から国保大間病院に内科医として赴任しました佐藤光亮と申します。『病院だより』の執筆を依頼されましたが、なにぶん赴任したばかりなもので・・・。今回は自己紹介をさせていただきたいと思っています。

私は、津軽平野の真ん中、リンゴの町 板柳町出身です。高校までは板柳で生活していました。その後、栃木県にある自治医科大学で勉強した後、青森県立中央病院での2年間の研修を経て、今年3月まで外ヶ浜町中央病院（旧蟹田病院）で勤務していました。「同じ海沿いの町なので外ヶ浜町とあまり変わりないのかな」と引っ越しましたが、さすがマグロの大間町。人々に勢いがあり、活気もあり全く違いました。これが本当の漁師町なのかと驚いています。病院のスタッフの方々も皆さん意欲的で活気があり、慣れない私をグイグイ引っ張ってくれます。

趣味はドライブと温泉巡りです。下北地方は山あり、海ありと自然に恵まれ、温泉もあり、仕事以外でも趣味を楽しめそうだと期待しています。食についても、大間に来たのだからおいしいマグロを、と期待していましたが、時期が過ぎてしまったとのことで少しがっかりしています。

まだまだ慣れずにご迷惑をおかけすることがあると思いますが、なるべく早くこの地域にとけ込んでいけるよう努力したいと思います。地域の皆さまの健康のために、医療の面で力添えできることがありましたら、全力でバックアップしていきたいと考えています。今後ともよろしくお願いします。

保健だより 126号

住民福祉課
担当：伊藤保健師

メタボリックシンドロームって、なに??

内臓脂肪型の肥満に加え、「高脂血症」「高血圧」「高糖尿」のうち、2つ以上を重ね持っている状態をメタボリックシンドロームといいます。



腹部肥満（内臓脂肪の蓄積）
腹囲（おへその高さ）
★男性 85cm以上 ★女性 90cm以上

+

- ①血清脂質（次の一方か、両方が該当）
★中性脂肪値 150mg/dl以上
★HDLコレステロール値 40mg/dl未満
- ②高血糖
★空腹時血糖値 110mg/dl以上
- ③高血圧（次の一方か、両方が該当）
★最高（収縮期） 血圧 130mmHg以上
★最低（拡張期） 血圧 85mmHg以上



放っておくと…

動脈硬化 を引き起こす！
心筋梗塞 狹心症 脳梗塞、閉塞性動脈硬化症 …の危険性大!!
突然発症し、後遺症も深刻！
危険因子重複3つで
心臓病の発症危険度31倍!!

この機会に自分の体、自分の生活を見直してみましょう！

動脈硬化予防のために

【平成19年度より内臓脂肪を推定するために「腹囲測定」が基本健診に加わりました】

- 適正体重を維持する。
- 1日3食、野菜や乳製品や豆類などをしっかり食べ、バランスのとれた食事を。
- 脂肪の摂り過ぎに気をつける。
- 塩辛い味つけは避ける。
- ジュースやお菓子など、糖分の多い食品を食べ過ぎない。

- ウォーキングやジョギング、水泳など、毎日適度な運動を。
- 睡眠、休養は十分に。
- たばこは百害あって一利なし。思い切って禁煙を。
- お酒はほどほどに。週に2回は休肝日をもうけて。

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
| 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 |
| 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 |
| 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | | |

5月

（皇
月
）

健康ですか：＊ 保健衛生事業（5月分）

皆さんの、日々の暮らしに役立つ情報がいっぱいです。
楽しい生活を送るために、ぜひ、ご活用ください。

暮らしへインフォメーション

| 事業内容 | 期 日 | 場 所 | 時 間 帯 |
|---------------|-------|------------|------------------------------------------------------|
| 乳児健康相談 | 5月9日 | 総合開発センター | 対象者：平成18年9月～10月生まれ 平成18年12月～ 平成19年1月生まれ |
| 麻疹風疹混合予防接種 | 5月15日 | 大間病院外来 | 対象者：平成17年5月15日～ 平成18年5月15日生まれ 受付：午後1時30分～1時50分 |
| 3歳児健診 | 5月21日 | 総合開発センター | 対象者：平成15年10月～ 平成16年1月生まれ |
| 住民健診（割石地区） | 5月24日 | 漁業活性化センター | 受付：午前6時30分～9時30分 |
| 住民健診（奥戸地区） | 6月1日 | 奥戸農業研修センター | 受付：午前6時30分～9時30分 |
| 乳児健診 1歳半健診 | 6月4日 | 総合開発センター | 対象者：平成17年11月～12月生まれ 平成18年11月～12月生まれ |
| B C G | 6月7日 | 大間病院 | 対象者：平成18年12月7日～ 平成19年3月7日生まれ |
| 乳がん検診 | 6月11日 | 総合開発センター | 受付：午後0時～1時30分 |
| 子宮がん検診 | 6月12日 | 総合開発センター | 受付：午後0時～1時30分 |

※お問い合わせ・詳細については、役場住民福祉課まで（内線41番）

行政相談をご利用ください

春の行政相談週間は

5月21日(月)～27日(日)です。

行政相談員は総務大臣が法律に基づいて、民間有識者の中から委嘱しています。（無報酬のボランティアです。）

道路、年金、医療保険、福祉などの行政全般について、皆さんの身近な相談相手として各市町村に配置されています。

この週間中「特設行政相談所」を下記のとおり開設しますので、ぜひご利用ください。

【相談担当者】

行政相談員 大畠ふさ

| 月 日 | 相談受付時間 | 場 所 |
|----------|------------|-------|
| 5月25日(金) | 9：30～15：00 | 大間公民館 |

青森県民駅伝競走大会 参加者募集！

県民の一体感を盛り上げ活力ある県勢の発展、スポーツの振興を図ることを目的に、「第15回青森県民駅伝競走大会」が9月2日（日）開催されます。毎年、大間町も参加しておりますが近年、選手不足の状態です。そこで、中学生以上（学生は保護者の承諾必要）で長距離走が得意な方、大間町の代表として走ってみませんか？興味のある方は、大間町教育委員会までご連絡ください。



大間町教育委員会社会教育課 電話37-2103

平成19年5月12日（土）は 民生委員・児童委員の日です。

大正6年5月12日に岡山県済世顧問制度設置規定が公布されたことにより、毎年5月12日を「民生委員・児童委員の日」として定めたものです。

今年のキヤッチフレーズ

「広げよう 地域に根ざした 思いやり」

「言うことを聞かないわが子について手をあげてしまう」、「高齢の両親の介護に疲れている」「子どもが家にひきこもりがちだ」、「いじめに悩むわが子」など、私たちを取り巻く心配ごとの種はつきません。

でも、そんな心配ごとを解決していくのが、あなたの地域に根ざした「民生委員・児童委員」です。民生委員・児童委員は「民生委員法」、「児童福祉法」によって設置された地域住民を支援するボランティアです。困ったときは、民生委員・児童委員に、どうぞお気軽にご相談ください。

全国で約23万人、青森県では、3,536名の民生委員・児童委員が皆さんの地域で活動しています。

平成19年商業統計調査

卸売業小売業の事業所を対象に 6月1日現在で実施

6月1日、商業統計調査が全国一斉に行われます。全国の商業事業所がすべて対象になります。

この調査は、商業の実態を明らかにすることを目的としています。

調査結果は、国や都道府県・市区町村における商業の振興、中心市街地活性化などの施策を進める上での重要な基礎資料として多方面で利用されるだけでなく、個々の事業所が経営指針を作る際にも役立っています。

調査の項目は、事業所の名称、所在地、経営組織、年間商品販売額等です。お答えいただいた内容を統計以外の目的に使うことは法律で禁止されておりますので、安心してご記入ください。

5月下旬から調査員が各事業所に伺いますので、ご協力をお願いします。

経済産業省・青森県・大間町

国民年金についてお知らせ

学生納付特例の申請は忘れずに

「学生納付特例制度」は、一般的に所得が少ない学生の方が在学期間中の国民年金保険料を後払いできる制度です。学生本人の前年所得が一定額以下の場合、承認を受けるとその期間中は将来の老齢基礎年金の資格期間に入り、万が一の障害や死亡などの場合に障害・遺族基礎年金を受けることができます。

対象は、大学（大学院）、短大、高等学校、高等専門学校、各種学校等（夜間制・定時制・通信制を含む）に在学する20歳以上の学生です。

申請先は、大間町の国民年金担当窓口です。前年所得の確認が必要なため、申請は毎年必要です。

老齢基礎年金繰上げ請求は慎重に

老齢基礎年金は原則、65歳から受けられますが、希望により60歳以降でも繰り上げて受けることができます。しかし、受給年齢によって一定割合で年金が減額され、65歳以降も減額された年金を一生受けることになります（繰上げ支給）。

また、繰上げ支給開始後は、65歳前に特別に支給される老齢厚生年金の支給が止まる・病気やケガで障害者になっても障害基礎年金を受けられない・万が一に夫が亡くなった時の寡婦年金を受けられないということもあります。

いったん繰上げ請求をすると取り消すことはできませんので、繰上げ請求に関しては慎重にお考えください。

詳しくはお近くの社会保険事務所までお問い合わせください。

青森県社会保険事務局むつ事務所 電話22-2278

下北地域広域行政事務組合汚泥再生処理センター整備事業に伴う「青森県環境影響評価条例」に基づく環境影響評価事後調査結果報告書の縦覧についてお知らせします

事後調査結果報告書の縦覧

【事業者の名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地】

名 称 下北地域広域行政事務組合

代表者の氏名 管理者 杉山 肇

主たる事務所の所在地 青森県むつ市金谷一丁目10番1号

【対象事業の名称、種類及び規模】

名称 下北地域広域行政事務組合汚泥再生センター整備事業

種類 一般廃棄物処理施設（汚泥再生処理センター）

規模 し尿及び浄化槽汚泥 日処理量 220キロリットル

【対象事業実施区域】 むつ市大字奥内字今泉68番地内

【関係地域の範囲】 むつ市大字奥内地区

【評価書の縦覧の場所、期間及び時間】

場所 ○大間町役場 建設環境課

下北郡大間町大字大間字大間平104番地

○下北地域広域行政事務組合 むつ衛生センター

むつ市大字奥内字今泉68番地

期間 平成19年5月7日（月）から

平成19年6月6日（水）まで

（土曜日・日曜日及び祝日を除く）

時間 午前9時から午後4時まで

お問い合わせ先

下北地域広域行政事務組合 むつ衛生センター

TEL 26-2126 FAX 26-2128

E-mail shimokou-5@net.pref.aomori.jp

内閣総理大臣名の書状を贈呈します

請求期限が延長され、平成21年3月31日までとなりました。

先の大戦において、外地等（事変地の区域又は戦地の区域）に派遣され、戦時衛生勤務に従事された旧日本赤十字社救護看護婦及び旧陸海軍従軍看護婦の方（慰労給付金受給者は除く）に対して、そのご苦労に報いるため内閣総理大臣名の書状を贈呈しております。

◆ご本人またはご家族などからのご連絡をお待ちしております。

【請求用紙】

請求用紙は、住民福祉課の窓口（電話37-2111）に用意しております。（次のところに直接問い合わせても可。）

【お問い合わせ先】

〒100-8926

東京都千代田区霞が関2-1-2
総務省大臣官房管理室 業務担当

電話（直通） 03-5253-5182

F A X 03-5253-5190

♨ 大間温泉 ⛁

●海峡保養センター

【営業時間】

午前9時～午後9時

●養老センター

【営業時間】

午前8時～午後9時

【今月の休館日】

1日・8日・15日・22日・29日

○便利でお得な、割引回数券のご利用をおすすめします。

○保養センター玄関前への駐車はご遠慮ください。

青森労働局職業安定部移転のお知らせ

5月21日（月）から下記場所に移転し業務を行います。

◆新所在地 〒030-8558

青森市新町2丁目4-25 青森合同庁舎7階

◆職業安定部…職業安定課 TEL 017-721-2000

職業対策課 TEL 017-721-2003

※FAXは、ともに017-773-5372で変更ありません。

青森県電気機械器具製造業最低工賃改正のお知らせ

平成19年5月1日より、青森県電気機械器具製造業最低工賃が改正されます。

※最低工賃についてのお問い合わせ先

青森労働局賃金室 電話 017-734-4114

むつ労働基準監督署 電話22-3136

※詳細は青森労働局ホームページでもご覧いただけます。

(<http://www.aomori.plb.go.jp/>)

わが家の めんこごす

大翔ちゃん（1歳）やまと

おばあちゃんに、だっこされて
玄孫（やしゃご）の大翔は、ご機嫌☆
やんちゃでイタズラが大好きです！（^_^）

菊池貴彦・桂奈子さん（奥戸字八森）

「わが家のめんこ」募集中
お申し込みは
企画調整課 広報係へ



わたしたちの町

平成19年3月末現在()前月比



| 人口 | 男 | 女 | 世帯数 |
|----|------------|-----------|------------|
| 総数 | 6,386(-25) | 3,213(-2) | 3,173(-23) |
| 大間 | 4,839(-18) | 2,435(+2) | 2,404(-20) |
| 奥戸 | 1,331(-7) | 670(-4) | 661(-3) |
| 材木 | 216(±0) | 108(±0) | 108(±0) |
| | | | 73(±0) |

「戸籍の窓」には大間町に住民登録をしていける人の出生、死亡、結婚について記載しますが、個人のプライバシーを尊重する意味で載せてほしくない人は届出の際に係に申し出てくださいとお願いいたします。



お誕生日
おめでとう



蝦名 こうき 桐樹 (由秋)
傳法 まこと 真央 (政仁)
須藤 小由里 (亮)
山崎 まさと 真徹 (住人)
(2月届出分)

編集室

広報おおまの担当になつて、2回目の弁天神社本殿での例祭。

昔の町報見てみると、前回は4年前の平成15年、前々回は10年前の平成9年、その前は22年前の昭和60年と船の進歩で、島に渡れなかつた間隔はだんだん短くなつておりますが、それでも春先の季節風の影響でなかなか渡れないのには変わりありません。2回も行けるなんて、幸運な担当者生活かも…。(イチ)

ご結婚
おめでとう



山崎 謙一(大間町)
(正村 留美(佐井村))

おくやみ
申し上げます



| | | | | |
|-------|-----|----|----|-----|
| 宮崎美保子 | 63才 | 山崎 | みつ | 88才 |
| 御厩敷一仁 | 41才 | 山崎 | 岩雄 | 82才 |
| 佐々木政彦 | 63才 | 菊野 | とき | 83才 |
| 矢越 光雄 | 81才 | | | |

広報 おおま 第469号

発行日：2007年5月1日

発行：大間町 編集：企画調整課

〒039-4601 青森県下北郡大間町大字大間字大間104番地

☎(0175)37-2111 HPアドレス <http://www.net.pref.aomori.jp/ooma/>

印刷所：協同印刷工業株式会社